

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合 ・学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したと回答した児童生徒の割合 ・自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合 ・生涯学習活動で身に付けた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合 ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合 	作成日	R6.5.13
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	教育総務課			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	一生涯を見通した広い視点で、誰一人取り残さない教育を目指し、時代や社会の変化・状況に対応した新しい「新潟市教育ビジョン」を策定します。	政策5-1-①	新・新潟市教育ビジョンの策定	新・新潟市教育ビジョンの策定		新・新潟市教育ビジョンの策定	令和6年度末に現行の「新潟市教育ビジョン」(平成18年策定)の第4期実施計画が終了するにあたり、本市の教育のあり方や方向性を検討し、新しい「新潟市教育ビジョン」を策定します。		
2	持続可能な行財政運営の確立に向け、経営資源のより効果的・効率的な配分に取り組むとともに、新・教育ビジョンの推進に向けて、資源の集中を図ります。	行財1-2-①	経営資源の効果的配分に向けた事業の評価、見直し	見直し・改善		事業のあり方、やり方の見直し	経営資源の適正配分に向けて、各事業の実績や効果、政策・施策への貢献度などを検証しながら、各事業の最適化、組織や人員配置の見直しを進めていきます。		
3	多様な考え方に触れ、集団性・社会性を育むとともに、コミュニケーションを通じた学びによる資質・能力を育むことができるように、望ましい学校規模の実現に向けて地域との協議を進めます。	政策5-1-④	情報提供、地域検討会における協議、地域での合意形成や統合に向けた支援の実施	地域検討会等での協議を深める		学校適正配置の取組	新潟市立小中学校の適正配置基本方針に基づき、望ましい教育環境の実現に向け、学校や地域の実情に応じた協議を行いながら、学校規模の適正化を進めます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	北区教育支援センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目標をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層推進します。	政策5-3-①	地域と学校パートナーシップ事業意識調査「活動を通して、学校と地域の結びつきが深まっていると感じる地域団体」の割合	90%以上		地域と学校パートナーシップ事業 コミュニティ・スクール推進事業	学校訪問及び研修会等を実施することにより、地域教育コーディネーターの資質向上及び学校と地域のネットワークづくりを支援します。コミュニティ・スクールの推進のため、相談、助言等の支援を実施します。		
2	いじめや不登校等において、予防的な指導や、悩みや問題を抱える児童生徒一人一人に対応する課題解決的な指導に、他の機関などと連携しながら組織的に取り組みます。	政策5-1-②	学校訪問(件) ・定例訪問(各校年2回) ・不定期訪問(8回) ・要請訪問(10回)	54		学校訪問(定例・不定期)	学校経営、不登校等における課題解決のために、学校訪問を通して、教育活動の実際や学校の実態を把握し、支援を行います。		
3	共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの構築に向けて、就学時から社会参加まで切れ目のない支援を充実し、一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育を推進します。	政策5-1-②	就学相談件数(件)	80		就学相談の実施	小学校入学を迎える児童の発達や行動、言葉などについて心配のある保護者を対象に就学相談を実施します。		
4	教育ミーティングを開催し、全市的な教育情報の周知を図るとともに、地域の教育課題の把握に努めます。	行財3-2-①	区教育ミーティングアンケート調査「参加者満足度(有意義だった)」の割合	70%以上		区教育ミーティングの開催	自治協議会委員と教育委員会との意見交換、懇談の場として、区教育ミーティングを開催します。		
5	通学時における交通事故防止や不審者対応などへの体制づくりを進め、その充実を図ります。	政策5-1-③	スクールバスの運行方法の検討	検討		通学バス運行事業	乗車する児童数の増減に対応し、安定・継続した運行に繋げるため、スクールバスの運行方法について検討を行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがあると回答した児童生徒の割合	作成日	R6.5.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	東区教育支援センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	東区の教育課題である、不登校・不登校傾向児童生徒の増加を抑えるための支援を行います。		小・中学校の不登校・不登校傾向児童生徒の認知率(%)	小・中学校とも、市平均を下回る		不登校・不登校傾向児童生徒に係る学校支援	小・中学校とも、不登校・不登校傾向児童生徒の認知率が高く、特に、中学校では市平均を上回っています。この課題を解決するため、学校訪問等での各校への支援、校長会・教頭会での助言、関係機関との連携等を行います。		
2	共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの構築に向けて、就学時から社会参加まで切れ目のない支援を充実し、一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育を推進します。	政策5-1-②	相談や訪問を実施し、子どもの状況や保護者の意向に沿った就学支援ができた割合(%)	100%		早期からの就学支援	就学相談(春季・夏季)や随時相談、園訪問を実施し、個々の子どもの状況や保護者の意向に沿った就学支援を行います。		
3	通学時における交通事故防止や不審者対応などへの体制づくりを進め、その充実を図ります。	政策5-1-③	通学路交通安全プログラムに基づき通学路の安全対策を行った学校数(校)	7校		通学路交通安全プログラム推進事業	通学路交通安全プログラムに基づき、学校から報告された危険箇所について、関係機関が連携して児童が安全に通学できるように通学路の交通安全対策を実施します。		
4	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目標をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層推進します。	政策5-3-①	「自分の学校らしさ」のための重点化が進んでいる(あてはまる・ややあてはまる)と回答した割合(%)	90%		地域と学校パートナーシップ事業への支援	区地域教育コーディネーター研修会や学校訪問、個別相談等を通して、「自分の学校らしさ」のための重点化を図ることができるよう支援します。		
5	適正な事務の執行を確保するため、コンプライアンスの徹底、内部統制制度による事務ミスや不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	内部統制制度の報告件数(件)	前年度以下(令和5年度:0件)		コンプライアンスの推進	職員研修などによりコンプライアンス意識の浸透・徹底を図るとともに、内部統制制度を活用し、再発防止の取組を庁内で共有することで、事務処理誤り等の削減に取り組みます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると 回答した児童生徒の割合	作成日	R6.4.11
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	中央区教育支援センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの構築に向けて、就学時から社会参加まで切れ目のない支援を充実し、一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育を推進します。	政策5-1-②	就学相談会相談対応件数(件)	80件		就学相談の実施	特別支援教育にかかる児童生徒の就学について、学校、関係機関との連携を図りながら、保護者の意見を尊重するとともに、子ども一人一人のニーズに寄り添った適切な支援を行います。		
2	いじめや不登校等において、予防的な指導や、悩みや問題を抱える児童生徒一人一人に対応する課題解決的な指導に、他の機関などと連携しながら組織的に取り組みます。	政策5-1-②	学校訪問(定例、要請、随時訪問等)の実施回数(回)	75回		学校訪問(定例、要請、随時)の実施	小学校18校、中学校8校、高校3校、中等教育学校1校、幼稚園1校(定例訪問60回、不登校にかかる訪問教育相談員との合同訪問等15回)		
3	通学時における交通事故防止や不審者対応などへの体制づくりを進め、その充実を図ります。	政策5-1-③	通学路交通安全プログラムに基づき通学路の検証対策を講じた学校数	6校		通学路における危険箇所の点検と通学路安全推進会議の実施、危険箇所の点検及び対策方針決定	通学路交通安全プログラムに基づき、学校から報告された危険箇所について、関係機関が連携して児童生徒が安全に通学できるように通学路の交通安全を確保します。		
4	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目標をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層推進します。	政策5-3-①	地域教育コーディネーター学校訪問回数	29回		地域教育コーディネーターの活動支援	区地域教育コーディネーター研修会や学校訪問、個別相談等を通して、パートナーシップ事業を推進します。		
5	適正な事務の執行を確保するため、コンプライアンスの徹底、内部統制制度による事務ミスや不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	「内部統制の不備」の報告件数	前年度以下(令和5年度:0件)		コンプライアンスの推進	職員研修などによりコンプライアンス意識の浸透・徹底を図るとともに、内部統制制度を活用し、再発防止の取り組みを庁内で共有することで、事務処理誤り等の削減に取り組みます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	江南区教育支援センター			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	学校訪問を通じて教育環境づくりを支援しつつ、児童生徒一人一人の課題解決的な指導の支援を進めると共に、共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの構築に向けて、取組を進めます。	政策5-1-②	学校経営に係る学校訪問 特別支援に係る学校園訪問	65回 50回		指導主事の学校等訪問による支援・指導	教育支援センター指導主事が訪問し、学校等における教育の環境の充実を支援するとともに、就学相談と合わせ一人ひとりに応じた就学支援を行います。		
2	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目標をもって、子どもの豊かな成長を支える協働事業を支援します。	政策5-3-①	地域教育コーディネーターへの訪問	16回		地域と学校パートナーシップ事業	地域教育コーディネーター及び学校へ助言等を行い、地域と学校の取組を支援します。		
3	通学時における交通事故防止を図ります。	政策5-1-③	通学路安全推進会議の開催	2回		通学路交通安全プログラム	区内の関係機関が連携し、通学路の安全確保を図ります。		
4	適正な事務の執行を確保するため、コンプライアンスの徹底、内部統制制度による事務ミスや不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	内部統制制度の報告件数(件)	前年度以下(令和5年度:0件)		コンプライアンスの推進	職員研修などによりコンプライアンス意識の浸透・徹底を図るとともに、内部統制制度を活用し、再発防止の取組を庁内で共有することで、事務処理誤り等の削減に取り組みます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	地域や社会をよくするために何をすべきかを考える ことがあると回答した児童生徒の割合	作成日	R6.4.15
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	秋葉区教育支援センター			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目標をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層推進します。	政策5-3-①	行政ラジオ(FM新津)を利用した広報活動の実施(回)	12		毎月1回、FM新津「クリック秋葉区 学校いいね」による学校園情報の発信	特色ある教育活動を広報することを通して、地域とともにある学校づくりへの理解を深めます。また、自分の趣味の話も取り入れながら聞き手の意欲を高める工夫を図ります。		
			地域教育コーディネーター訪問回数(全18校)(回)	2		地域教育コーディネーターの活動支援	学校と地域をつなぐネットワークづくりの実現に向け、地域教育コーディネーターを支援しながらパートナーシップ事業を推進します。		
			「Akiha教育懇談会」の開催(回)	1		魅力ある地域コミュニティづくりの担い手となる次代の人材育成の推進	ふるさと秋葉区を愛し、誇りに思う人材育成の推進に向け、教育にかかわる地域人材を参集し、当事者として教育にかかわる意欲を高めます。		
2	区や地域の実状を把握するとともに全市的な教育施策、情報について発信し、地域とのネットワークづくりを推進します。	行財3-2-①	区教育ミーティングアンケート調査「参加者満足度(有意義だった)」の割合	80%以上		区教育ミーティングの開催	優しさ溢れる元気なまちづくりの実現に向け、区教育ミーティングを開催し、教育施策について教育委員と区自治協議会委員、地域住民が意見交換を行います。		
3	共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの構築に向けて、就学時から社会参加まで切れ目のない支援を充実し、一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育を推進します。	政策5-1-②	幼稚園、こども園、保育園、訪問回数(全24園)(回)	2		配慮が必要な子どもや家族への支援	こども真ん中の秋葉区づくりの実現に向けて、教育、福祉、医療等に関わる機関の連携を推進します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度		(参考) 関連する総合計画における政策指標	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合	作成日	R6.5.2
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	南区教育支援センター		評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	適正な事務の執行を確保するため、コンプライアンスの徹底、内部統制制度による事務ミスや不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	内部統制制度の報告件数(件)	0件		コンプライアンスの推進	職員研修などによりコンプライアンス意識の浸透・徹底を図るとともに、内部統制制度を活用し、再発防止の取組を庁内で共有することで、事務処理誤り等の削減に取り組みます。		
2	学校の教育環境の充実に対する支援、児童生徒一人一人の課題解決的な指導の支援に努めます。	政策5-1-②	学校訪問の実施回数(回)	60回		学校訪問(計画訪問、随時訪問、要請訪問)の実施	区内小中学校への訪問を実施し、各校の実情に合った学校支援を行います。		
3	共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの構築に向けて、就学時から社会参加まで切れ目のない支援を充実し、一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育を推進します。	政策5-1-②	就学相談に関わる学校・園訪問および保護者面談の実施回数(回)	70回		就学相談の実施	特別支援教育にかかる子どもの就学について、学校、園との連携を図りながら、個々の子どもの状況や保護者の意向に沿った適切な支援を行います。		
4	通学時における交通事故防止や不審者対応などへの体制づくりを進め、その充実を図ります。	政策5-1-③	通学路交通安全プログラムに基づいた対象校の通学路点検(校)	5校		・通学路安全推進会議の実施 ・通学路合同点検の実施と対策の決定	各校の通学路点検の結果をもとに、関係機関と連携して、より安全な通学路の確保を図ります。		
5	南区の小・中学校の実情に合った地域学習を推進することで、郷土を愛する心とこれからの社会をたくましく生き抜く力を育成し、学・社・民の融合による人づくり・地域づくり・学校づくりに貢献します。		広報活動回数(回)	25回		区づくり事業「未来創造教室」の実施支援	各校の活動の様子を参観し、区長をはじめとする行政職員の講評などでフィードバックすることで、取り組みのよさを価値づけるとともに、活動内容を地域に周知する広報を推進します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合	作成日	R6.5.10
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	西区教育支援センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	適正な事務の執行を確保するため、コンプライアンスの徹底、内部統制制度による事務ミスや不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	「内部統制の不備」の報告件数(様式4)	前年度以下(令和5年度:0件)		コンプライアンスの推進	職員研修などによりコンプライアンス意識の浸透・徹底を図るとともに、内部統制制度を活用し、再発防止の取り組みを庁内で共有することで、事務処理誤り等の削減に取り組みます。		
2	地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携・協働しながら、学校での総合学習や部活動を推進するほか、地域における課題の解決を支援します。	政策5-3-①	区教育ミーティングの出席者アンケートを行い、満足度「大変有意義だった」「有意義だった」の割合(%)	70%以上		区教育ミーティングを開催	区自治協議会の開催日と合わせて区教育ミーティングを開催し、地域からの意見を教育施策に生かします。		
3	教育委員会事務局関係課等と連携し、適正かつ効率的な学校運営を支援するとともに、地域との連携・協働を推進する地域と学校パートナーシップ事業を支援します。		・定例訪問各校2回 + 合同訪問回数 ・地域と学校パートナーシップ事業学校訪問回数	学校訪問85回 PS事業訪問27回		・小中学校、幼稚園の学校運営の支援 ・小中学校のパートナーシップ事業の支援	・教育委員会事務局関係課等と連携、定例訪問、合同訪問を実施することで、各校園の運営の現状を把握、それぞれに応じた支援を行います。 ・地域と学校パートナーシップ事業について、各校の地域教育コーディネーターを訪問し、現状に応じた支援を行います。		
4	共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの構築に向けて、就学時から社会参加まで切れ目のない支援を充実し、一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育を推進します。	政策5-1-②	就学予定児の就学相談の件数	130件		・春、夏、冬の就学相談会の開催 ・随時の就学相談を実施	幼稚園、保育園、療育施設等の訪問と連携し、区就学支援委員会(年3回)に向けた保護者への相談を実施します。		
5	通学時における交通事故防止や不審者対応などへの体制づくりを進め、その充実を図ります。また、災害時に危険を自ら察知し、率先して安全を確保する行動がとれるよう、防災教育を充実させます。	政策5-1-③	小学校を対象に、通学路交通安全プログラムを着実に実施する。 R5年度6校 R6年度6校 R7年度7校	6校		・通学路交通安全推進会議の開催 ・危険箇所の合同点検の実施 ・年度内の方針決定	通学路交通安全プログラムに基づき、学校から報告された危険箇所について、関係機関が連携して児童が安全に通学できるように通学路の交通安全対策を実施します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがあると回答 した児童生徒の割合 市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	西蒲区教育支援センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	目的意識や課題意識を大切にしながら、主体的・対話的で深い学びによる授業改善により、資質・能力を育みます。 いじめや不登校等において、予防的な指導や、悩みや問題を抱える児童生徒一人一人に対応する課題解決的な指導に、他の機関などと連携しながら組織的に取り組みます。	政策5-1-②	指導主事をはじめとする職員の訪問及び面談等の対応実施数(回)	100		学校訪問、教育相談	指導主事による小中学校、特別支援学校への年間2回の学校訪問を実施するとともに、学校からの要請に応じて面談等による指導支援を行います。		
2	地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携・協働しながら、学校での総合学習や部活動を推進するほか、地域における課題の解決を支援します。	政策5-3-①	区教育ミーティングアンケート調査「参加者満足度(有意義だった)」の割合	70%以上		西蒲区教育ミーティングの実施	西蒲区教育ミーティングを実施し、教育委員会の施策説明を行うとともに、参加者からの意見を募り、教育施策に生かして		
		政策5-3-①	指導主事による学校及び地域教育コーディネーター訪問及び面談(回)	50		コミュニティ・スクール、地域と学校パートナーシップ事業にかかる学校支援	計画的に行う学校訪問、要請による面談や電話対応を通じて、学校と地域教育コーディネーターへの支援を強化し、コミュニティ・スクールと地域と学校パートナーシップ事業の一体的推進が図られるように		
3	通学時における交通事故防止や不審者対応などへの体制づくりを進め、その充実を図ります。	政策5-1-③	通学路交通安全プログラムに基づいた対象小学校の通学路点検(校)	6校		通学路安全推進会議の開催 通学路合同点検の実施と対策の決定 結果の公表	通学路交通安全プログラムに基づき、各小学校から報告された危険箇所等について、関係者が連携して改善の方策を進めることによって、通学路の交通安全を確保します。		
4	適正な事務の執行を確保するため、コンプライアンスの徹底、内部統制制度による事務ミスや不正の発生防止に努めます。	行財1-1-①	内部統制制度の報告件数(件)	前年度以下(令和5年度:0件)		コンプライアンスの推進	職員研修などによりコンプライアンス意識の浸透・徹底を図るとともに、内部統制制度を活用し、再発防止の取組を庁内で共有することで、事務処理誤り等の削減に取り組みます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	新潟市は子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合	作成日	R6.5.10
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	学務課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	地方公共団体情報システムの標準化に向けた取り組みを円滑に行うため、就学に関するシステムを標準準拠システムへ移行するとともに、持続可能なシステム構築と利便性の高い教育行政サービスを推進します。	行財1-3-②	・現行システムと標準仕様の差異における課題について、ベンダなどと連携し解消に取り組む ・標準仕様に合わせた業務見直しの検討	令和7年度末の標準準拠システムへの移行に向けた業務見直しの検討		・現行システムと標準仕様の差異における課題解消 ・標準仕様に合わせた業務見直しの検討	就学(学齢簿編制・就学援助)システムの標準化移行に向けて、標準仕様に合わせた業務見直しを検討します。		
2	教育環境のICT化に伴い学校現場で扱う情報が多様化したため、教育に係る情報資産の取扱い等を明確に定め、安全な学校運営を実現します。		・教育情報セキュリティポリシーの改正 ・教育情報セキュリティ研修の開催 ・教育情報セキュリティ監査の実施	教職員のセキュリティ意識の向上		教育情報セキュリティポリシーの運用	教職員のセキュリティ意識の向上を図るため、研修や監査を実施し、必要に応じて、教育情報セキュリティポリシーの見直しを行います。		
3	保護者や地域から信頼される学校となるために学校現場における財務会計事務の健全化を推進するとともに、効率的で持続可能な学校運営を推進します。		・定期財務事務監査と臨時監査の件数 ・顛末書提出件数 ・学校配当予算基準見直しの検証	学校財務事務の健全化と効果的な予算配当		・学校財務事務監査の実施 ・研修の実施 ・学校配当予算基準見直しの検証	定期的な学校財務事務監査のほか、臨時監査や、学校管理職や事務職員への研修を行います。また、R5年度に行った全小中学校へのアンケート結果を検証し、必要に応じて配当予算基準の見直しを行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したと回答した児童生徒の割合【新潟市総合計画2030[学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくりの推進]P139】	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	施設課			評価日	

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	効率的で計画的な施設保全を推進していくため、公共施設やインフラ資産の長寿命化、省エネ設備導入による脱炭素化の推進、ライフサイクルコストの削減に取り組みます。【新潟市総合計画2030[行財2-2-②]P214】	行財2-2-②	大規模改造整備校数(校)	7		大規模改造工事の実施	総合計画で示す「市政の基礎となる持続可能な財政運営」と、教育ビジョン第4期実施計画に示す「誰もが安心して学べる環境づくりを進めるため、学校の大規模工事を計画的に行います。		
2		行財2-2-②	トイレ洋式化率(%)	69		トイレ改修工事の実施	総合計画で示す「市政の基礎となる持続可能な財政運営」と、教育ビジョン第4期実施計画に示す「誰もが安心して学べる環境づくりを進めるため、学校のトイレ改修を計画的に行います。		
3		行財2-2-②	特別教室エアコン整備校数(校)	25		特別教室のエアコン整備 (R16年度未完了目標)	近年の厳しい気象条件に対応した教育環境の整備に向け、特別教室のエアコン設置について、整備計画に基づき、計画的に工事を行います。		
4		行財2-2-②	照明設備のLED化整備校数(校)	22		校舎等の照明設備のLED化 (R12年度未完了目標)	環境に配慮した教育環境の整備に向け、照明設備のLED化について、整備計画に基づき、計画的に工事を行います。		
5		行財2-2-②	上記以外の老朽校舎改修工事(概ね500万円以上)実施校数(校)	11		老朽校舎等改修工事の実施	老朽化が進み、損耗や機能低下が著しい施設・設備について、保守点検や老朽改修などを適宜行い、学校運営に支障が生じないように、施設機能を適切に維持し、安全性を向上させます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したと回答した児童生徒の割合 ・健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) ・新潟市の農水産物に対して誇りや愛着を持つ市民の割合 ・行政サービスのデジタル化により、利便性が向上したと思う市民の割合	作成日	R5.5.10
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	保健給食課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	・生涯にわたって心身共に健康に生き抜く力を育むため、自らの健康に関心をもち、健康の増進、病気の予防など、健やかに生きるための主体的な健康づくりができるよう支援するとともに、家庭と連携した食に関する指導を推進します。	政策5-1-② 政策6-1-①	・児童生徒の朝食欠食率 ・肥満傾向の児童生徒の割合 ・痩身傾向の児童生徒の割合	1.70%以下 7.01%以下 2.41%以下		・各種健康診断事業 ・児童生徒の生活習慣病予防対策事業	子どもたちが、自らの体の状態を把握するとともに、健やかに生きるための主体的な健康づくりができるよう自己管理能力の向上に取り組みます。		
2	・市民一人一人の、食生活や運動など生活習慣の見直しを促進し、生活習慣病の発症を予防します。併せて、特定健診やがん検診、歯科健診の定期的な受診を勧めることで、生活習慣病の早期発見、疾病の早期治療につなげます。	政策5-1-② 政策9-2-②	・児童生徒の朝食欠食率(再掲) ・学校給食における地場産物使用割合(金額ベース)	1.70%以下 県産59.9%超		・食育推進事業 ・学校給食運営事業	地域・関係団体等と連携し、地産地消を進めながら学校給食と食育の充実を図ります。		
3	・地場産食材の活用や地産地消を進めます。	政策6-1-①	・中学1年生一人平均むし歯本数 ・中学1年生歯肉に所見がある者の割合	0.21本未満 17.5%未満		・児童生徒等のむし歯・歯周疾患予防対策事業	子どもたちが、むし歯と歯周病の予防につながる習慣を身に付け、健やかに生きるための主体的な健康づくりができるよう、自己管理能力の向上に取り組みます。		
4	子どもたちが生涯にわたって健康で心豊かな暮らしを送れるよう、学校給食の見直しとして、中学校での全員給食化及び学校給食費の公会計化の準備を進め、円滑なスタートに繋がります。	政策5-1-② 行財1-3-①	・中学校の全員給食化に向けた準備 ・学校給食費の公会計化に向けた準備	全員給食化及び給食費公会計化への着実な準備		・中学校の全員給食化事業 ・学校給食費公会計化事業	中学校の全員給食化及び給食費の公会計化の次年度実施に向けて、学校の体制づくりを含めた必要な準備を着実に進めます。		
5	給食における食中毒、アレルギー、異物混入などのリスク管理を徹底し、安心安全な学校給食を円滑に提供します。		・食中毒、アレルギー、異物混入件数	・食中毒なし ・アレルギー、異物混入件数を前年度(124件)未満		・学校給食運営事業 ・学校給食センター運営事業 ・中学校スクールランチ運営事業	老朽化した調理設備や食器の適切な維持・更新を行います。また、第三者の専門機関の視点を入れながら、調理施設におけるリスクの低減を図るとともに、関係教職員等への周知・研修を強化します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・仕事に対する職員満足度	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	学校人事課			評価日	

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	教職員が生き生きと子どもたちと向き合うため、学校と保護者・地域が一体となった働き方改革を推進することにより、働きやすい職場づくりを目指すとともに、心身の健康の保持増進へのきめ細やかな支援を充実させます。さらには、子どもの学びをしっかりと把握していくための学習環境の改善を図ります。	政策5-1-④	月当たり平均時間外在校等時間が45時間を超える教職員の割合	前年度以下(令和5年度: 22.1%)		多忙化解消対策推進事業	学校現場にゆとりを生み出し、全ての教職員が児童生徒と生き生きと向き合えるよう、教員業務支援員の配置や小学校高学年における教科担任制の推進など、「多忙化解消行動計画」の取組を進めます。		
2			年間14日以上(年次有給休暇)を取得する教職員の割合	前年度以上(令和5年度: 69.5%)					
3			教職員のうち精神疾患による療養休暇取得者・休職者(30日以上)の人数	前年度を下回る(令和5年度: 66人)				教職員ヘルスケアシステム	教職員の病気休暇・休職者の減少に向け、教職員の心の健康保持増進、疾病の早期発見・早期治療を促進するとともに、円滑な職場復帰及び復帰後の再発防止に努めます。
4	性別や障がいの有無に関わらず、職員がその能力を発揮できるよう、職員研修や人事制度、職場風土などのあらゆる観点から組織全体で取り組みます。	行財1-4-①	市立学校園の女性管理職(校長・教頭)の割合	前年度以上(令和5年度: 18.7%)		女性管理職の積極的登用	学校運営における男女共同参画の向上を図るため、女性教職員が管理職を目指しやすい環境を整え、女性管理職等の割合を拡大させます。		
5	子どもの健やかな成長を支え、地域住民や保護者、子どもから信頼される教職員の採用や管理職の登用を進めるため、人材確保に向けた工夫・改善を行います。また、教育ビジョンを踏まえ、特色ある学校づくりが一層推進できるよう、教職員を適材適所に配置します。		教員採用選考検査の出願者数	530人		教員採用選考考査	公平・校正・透明性のより一層の向上を図りながら、人間力を重視した選考を行うとともに、人材確保のための工夫・改善を行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	仕事に対する職員満足度	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	教育職員課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	教職員が健全に業務を行えるよう、心身の健康対策を行います。		教職員の健康診断の受診率(%)	100%		教職員の健康診断	労働安全衛生法に基づく、職員の健康診断を実施します。 ・雇入時の健康診断 ・定期健康診断 ・海外派遣労働者の健康診断		
2	教職員給与の制度・水準を適正に管理します。		人事院、市人事委員会の勧告内容の分析・検討 国からの通知等による場合など、給与制度改正が必要な場合は、組合交渉を経て教育職員給与条例等の改正を	分析・検討・実施		教職員の給与制度・水準の適正管理	国家公務員、新潟県、その他政令指定都市の給与制度等を踏まえ、本市の給与制度及び給与水準の見直しについて検討・実施します。		
3	職員一人一人の能力や意欲を最大限に引き出すための人材マネジメント機能を強化します。	行財1-4-①	学校園の職員を対象とした研修の実施	実施		学校園の職員向け研修	学校園の職員を対象に、安心して業務に専念し、次世代を担う能力や意欲を最大限に発揮できるよう、給与・福利・保健面についての制度や手続き等の研修を行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したと回答した児童生徒の割合	作成日	R6.4.25
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	総合教育センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	教職員が自ら学び続け、高い専門性と豊かな人間性を伸長できるような研修プログラムを実施します。	政策5-1-④	教育関係職員の各研修講座における参加者の活用度(%)	90%以上		キャリアステージに関わる研修 ・初任者研修 ・若手研修 ・中堅教諭等資質向上研修 ・期末研修	教育の動向や学校現場のニーズ、それぞれの教職員のキャリアステージに応じた研修を行います。		
2	教職員が自ら学び続け、高い専門性と豊かな人間性を伸長できるような研修プログラムを実施します。	政策5-1-④	教育関係職員の各研修講座における参加者の満足度(%)	90%以上		教職員の専門性向上に関わる研修 ・授業力向上研修 ・現代的教育課題 ・ICT研修 他	教職員の専門性を向上させるため、様々な教育課題に対応した研修を行います。		
3	新潟市教職員の教師力向上に寄与するため、他の模範となる優れた教師力を備えた教員(マイスター)を養成します。	行財1-4-①	養成塾受講者のうち、認定審査授業時の平均合格細目割合が80%以上、または年度当初より15%以上伸びた者の割合(%)	80%以上		マイスター養成塾	新潟市教職員の授業力の向上に寄与するため、他の模範となり、児童・生徒に学ぶ喜び・楽しさを感じさせる授業実践のできるマイスターを養成します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合 ・学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したと回答した児童生徒の割合 ・自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合 ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	作成日	R6.4.22
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	学校支援課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	目的意識や課題意識を大切にしながら、主体的・対話的で深い学びによる授業改善により、資質・能力を育みます。	政策5-1-①	○全国学力状況調査において全国平均を上回る項目数 ※第4期実施計画の指標より □「授業が好き」の項目で肯定的に回答した児童生徒の割合が前年度を上回る	○全項目 □全学年、全教科		・「主体的・対話的で深い学び」を視点とした教育活動の推進等 ・教育のDX推進事業	・様々な研修会や先進校への伴走支援、計画訪問等での指導を通し、授業改善を図り、子どもたちの資質・能力の育成を図ります。 ・教育DXに関わる環境整備やプログラミング教育の推進をします。		
2	集団や社会で様々な人とかわり、自分の役割を果たしながら自分らしく生きる資質・能力を育みます。	政策5-1-①	○「将来の夢や目標を持っていますか」で肯定的に回答した児童生徒の割合 ※教育ビジョンの指標より □地域クラブ活動実施主体リスト掲載数	○全国学力・学習状況調査 小6 86%以上 中3 74%以上 □100団体		○キャリア教育・総合的な学習推進事業等 □地域クラブ活動推進事業	○キャリア教育の視点で特別活動や総合的な学習の時間を中心とした全教育活動で推進します。 □地域でスポーツや文化に親しむ環境作りを推進します。		
3	自他を尊重する心豊かな人間性・社会性を身に付けるとともに、善悪の判断などの社会のルールを守り、自信と誇りをもって生きることができる力を育みます。	政策5-1-②	「自分にはよいところがあります」と回答した児童生徒の割合 ※総合計画の指標より	市意識調査 小6 80%以上 中3 80%以上		・自律性と社会性を育む生徒指導の推進事業 ・各種事業	・自己指導能力育成のための4つの視点を意識した活動を全教育活動で推進します。 ・支持的風土の醸成について推進をします。		
4	いじめや不登校等において、予防的な指導や、悩みや問題を抱える児童生徒一人一人に対応する課題解決的な指導に、他の機関などと連携しながら組織的に取り組みます。	政策5-1-②	○いじめの解消率 □不登校に関して学校内外の機関から相談・指導を受けた児童生徒の割合	○80%以上 □70%以上		いじめ・不登校対応への支援事業	・未然防止、初期対応に向けて「いじめ・不登校初期対応ガイドブック」の活用を徹底周知します。 ・SC・SSW、関係機関との連携により組織的に対応します。 ・SSR設置支援と拡充を推進します。		
5	職員一人一人の能力や意欲を最大限に引き出すための人材マネジメント機能を強化します。	行財1-4-①	「新潟市の教育の推進のために、自分の能力を高めたり、貢献していると感じる。」と回答した指導主事の割合 ※独自調査	100%		各種事業	指導主事に必要とされている資質・能力の育成や授業改善、生徒指導に関わる情報共有、意見交換、研修の場を設定し、職員の専門能力の向上を図ります。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	自分には良いところがあると回答した児童生徒の割合	作成日	R6.4.26
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	教育相談センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	いじめや不登校等において、悩みを抱える児童生徒や保護者に対応する課題解決的な支援に、他の機関などと連携しながら組織的に取り組みます。	政策5-1-②	センター及び各区教育相談室での支援により再登校を含めた社会的自立に向けた変容があった児童生徒の割合	進展があった児童生徒の割合 75%以上		<ul style="list-style-type: none"> 教育相談 子ども支援室 夜間「学習・進路相談」 訪問教育相談 休日相談 関係機関連携協議会 	教育相談をベースとした、継続相談、子ども支援室や夜間相談室への通室、訪問教育相談等の多様な支援を行います。また、必要に応じて、関係機関と連携します。		
2	世代を問わず、悩んだときに相談できる体制を構築するとともに、悩みを抱える人の心の支援を行う電話相談を充実させます。	政策6-1-⑤	電話相談研修の実施回数	・研修年間3回以上		<ul style="list-style-type: none"> 電話相談研修 大学連携による研修 一般電話相談 SOS電話相談 	電話相談のスキルを高め、相談者が話すことで気持ちが安定したり、見通しをもてたりできるようにします。また、いじめ・自殺等にかかる事案は、関係機関と連携します。		
3	高度化・複雑化する課題を市民の視点で考え、解決することができる職員を育成します。また、教職員研修を推進し、学校現場での伴走型支援の実現を促します。	行財1-4-①	所員研修の満足度(職員)と新潟市教職員研修(教職員)及び教育相談研修会参加者(教育関係者)の満足度	<ul style="list-style-type: none"> 所員研修の満足度85%以上 センター主催研修の満足度85%以上 		<ul style="list-style-type: none"> 大学連携による、所員研修とSV(各区教育相談室の実施分も含める) 新潟市教職員研修 教育相談研究会 	職員の実態に合わせ、所員研修を見直します。講義を年間10回、SVを年間9回、協力大学に依頼します。不登校支援や子どもを取り巻く現代的な課題への理解を深める教職員研修等を開催します。		
4	子どもたちが安心して過ごせる居場所を確保するため、既存施設や関係機関等と連携を深めていきます。	政策4-1-⑤	分室の通室延べ回数とSSR学校訪問回数	<ul style="list-style-type: none"> 延べ回数150回以上 学校訪問回数60回以上 		<ul style="list-style-type: none"> 東区・西区分室 SSRモデル事業 小学校SSR事業 出張支援室(試行) 	分室や出張支援室(試行)等、不登校児童生徒の居場所づくりに取り組みます。また、西区3校のSSRモデル事業に職員を派遣します。当機関の人的資源やノウハウを有効に活用します。		
5	効率的で計画的な施設保全を推進していくために、教育相談センター、各区教育相談室の施設・備品等を整え、市民が安心感をもって利用できるようにします。	行財2-2-②	安全点検の定期的な実施と計画的な修繕	<ul style="list-style-type: none"> 安全点検回数12回 修繕実施率80%以上 		<ul style="list-style-type: none"> 安全点検 避難訓練 ICT環境の整備 備品整備 環境整備作業 	施設内外の環境整備作業を行い、市民が気持ちよく利用できるような環境を整えます。また、相談者に必要な備品を整え、安心して相談できる環境を整えます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	組織名(部)	教育委員会事務局	組織名(準部・課・機関名)	特別支援教育課	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合 ・自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合	作成日	R6.5.10
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名(準部・課・機関名)	特別支援教育課	組織名(準部・課・機関名)	特別支援教育課	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合 ・自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針	
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)				概要
1	共生社会の実現を目指すインクルーシブ教育システムの構築に向けて、就学時から社会参加まで切れ目のない支援を充実し、一人一人のニーズと課題に対応した特別支援教育を推進します。	政策5-1-②	配慮を要する幼児児童生徒等への個別の教育支援計画作成率	80.0%		個別の教育支援サポート事業	個別の教育支援計画等についての作成支援システムを市立学校園に導入することで、配慮を要する幼児児童生徒等への就学前から学齢期、社会参加までの切れ目のない支援体制を整備します。			
2		政策5-1-②	発達障がい通級指導教室利用者における自校通級率(巡回含)	前年度(33%)以上		巡回通級指導教室整備事業	他行通級に伴う保護者送迎の負担軽減や、子どもが在籍校の慣れた環境で安心して指導が受けられるよう巡回指導(教員が該当する子どもの在籍する学校を訪問し、指導を行う)を開始します。			
3		政策5-1-②	特別支援教育フォーラムの開催	保護者・市民50名参加			特別支援教育推進事業	「新潟市特別支援教育ビジョン」に基づき、特別支援教育の意義等について、保護者や地域、市民への理解促進を図るとともに、学校園の特別支援教育を推進するため、事業の進捗や支援情報、トピック等、定期的な情報提供を行います。		
4		行財1-4-①	特別支援教育に関する教職員の研修の実施	見直し・改善	5回/年		学校管理職、特別支援学級担任、通常の学級担任、特別支援教育支援員への研修	それぞれの役割や職種に必要なとされる資質や能力の育成に向けて、内容や実施形態を充実し、指導対応力やスキル向上を図ります。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	組織名(部)	教育委員会	組織名(準部・課・機関名)	生涯学習推進課	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合 ・生涯学習活動で身に着けた知識や技能を地域や学校、ボランティア活動で活かしている市民の割合	作成日	R6.5.8
評価日									

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R5結果	取組名称(事業名)	概要			
1	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目標をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層推進します。	政策5-3-① 行財3-2-②	コミュニティ・スクールの制度が機能していると回答した学校運営協議会の割合	90.0%		コミュニティ・スクール推進事業	子どもたちの「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」に向けて、各学校の学校運営協議会において保護者、地域、学校が一体となって子どもを取り巻く課題や育てたい子どもの姿について議論や協働を重ね、共に子どもの成長を支える学校づくりを進めます。			
2			地域のこと(自然・歴史・産業など)にふれたり、調べたりする学習が好きと回答した生徒(小6・中3)の割合	前年度(小6 77.8%・中3 72.3%)以上		地域と学校パートナーシップ事業	学校教育活動のさらなる充実を図り、学・社・民の融合による教育を進めることを目的として、学校と地域を結ぶ地域教育コーディネーターを配置し、学校と社会教育施設、地域活動を結ぶネットワークづくりなどの取組を行います。			
3			校内研修を実施した学校数(校)	全ての学校で実施			子どもふれあいスクール事業	小学校PTAと教育委員会の共催により、週1~3回平日の放課後や土曜日の午前中に小学校の体育館や余裕教室などで、児童の自由遊びを基本にした「子どもふれあいスクール」を開催し、地域の方と触れ合う体験的な活動である「ふれあいプログラム」を実施します。		
4	ふれあいプログラム活用校数	41校								
	1校当たりの平均児童参加率(%)	前年度(13.1%)以上								
4	市民一人一人の学習活動や、市民が学びに会い、学びを深めていく場を支援するため、広く学習情報や資料を提供します。	政策5-2-②	新潟市の生涯学習ニーズの把握	調査の実施、集計、及び分析		生涯学習ニーズ調査	市民の生涯学習のニーズについてアンケート等で調査を実施します。(市報、HP、公式LINE等)			

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・生涯学習活動で身につけた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	豊栄地区公民館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	公民館主催講座等の実施において、積極的なオンライン活用を推進し、市民のデジタルリテラシー向上・デジタルデバйд解消を図ります。	行財1-3-①	公民館が主催するオンラインを活用した事業等における参加者アンケートでの事業に対する肯定的な回答の割合	80%		公民館主催講座等によるデジタルリテラシー向上およびデジタルデバйд解消への取り組み	市内公民館でオンラインを活用した講座等を実施することで、市民のデジタルリテラシー向上やデジタルデバйд解消を図ります。		
2	地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携・協働しながら、地域における課題の解決を支援します。	政策5-3-①	市内小・中学校および地域コミュニティ協議会等の地域団体と連携して行った公民館主催事業数	9		①子ども土曜公民館(豊栄) ②サタデイキッズ(豊栄) ③地域絆事業(豊栄) ④ご近所だんぎ(豊栄) ⑤同 市民大学講座(豊栄) ⑥一休さん(北) ⑦有情のまちの中学生ガイド養成講座(北) ⑧中学生まち歩きツアー(北) ⑨キネマ松浜劇場(北)	学校や地域団体、大学との連携・協働事業の実施を通じ、地域の多世代交流促進による地域への愛着形成や、地域課題に対する住民の意識啓発を支援します。		
3	市民一人一人の学習活動や、市民が学びに出会い、学びを深めていく場を支援するため、広く学習情報や資料を提供します。	政策5-2-②	公民館が主催する講座等における、子ども向け体験事業の数	9		①子ども土曜公民館(豊栄) ②サタデイキッズ(豊栄) ③チャレンジキッズ(豊栄) ④青少年の居場所づくり(豊栄) ⑤一休さん(北) ⑥ジュニアワンダーランド(北) ⑦有情のまちの中学生ガイド養成講座(北) ⑧中学生まち歩きツアー(北) ⑨フリースペース・学習室(北)	子どもたちの健全な成長を支援するため、土日や長期休業期間に、様々な体験活動やボランティア活動の機会を提供し、社会性・協調性などを育みます。		
4	子育て中の保護者が安心して学習できる機会や、家庭での教育に関する情報を提供するとともに、子育ての悩みなどを共有して支え合える関係づくりを支援するなど、学びを生かす取組を促進します。	政策5-2-①	公民館家庭教育振興事業における家庭教育学級等の講座数	6		家庭教育学級(乳児期、幼児期、児童期)	子育て期の親等に学習機会を提供し、親同士の仲間づくりを推進するために、子どもの成長に合わせた家庭教育学級を開催し、家庭の教育力向上を図ります。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	組織名 (準部・課・機関名)	中地区公民館	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・生涯学習活動で身につけた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.26
組織名(部)	教育委員会					評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	公民館主催講座等の実施において、積極的なオンライン活用を推進し、市民のデジタルリテラシー向上・デジタルデバイド解消を図ります。	行財1-3-①	公民館が主催するオンラインを活用した事業等における参加者アンケートでの事業に対する肯定的な回答の割合。	80%		公民館主催講座等によるデジタルリテラシー向上およびデジタルデバイド解消への取り組み	市内公民館でオンラインを活用した講座等を実施することで、市民のデジタルリテラシー向上やデジタルバイト解消を図ります。		
2	地域課題学習を通じて地域活動を担う人材を育成し、地域が抱える課題の解決を支援するなど、学習成果を人づくりや地域づくりに生かす循環型生涯学習を推進します。	政策5-2-②	公民館主催講座等において連携した地域コミュニティ協議会数	6団体		公民館事業(人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化(地域コミュニティ協議会と連携)を支援する講座等の開催)	地域住民が主体となって地域課題を把握し、解決に向け地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携・協力して事業を行い、地域の人材を発掘・育成し、地域のコミュニティ活動の活性化を推進・支援します。		
3	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目的をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層促進します。	政策5-3-①	公民館主催講座等において連携・協働した小・中学校数	8校		公民館事業(学校との連携・協働促進による青少年健全育成を目的とした講座等の開催)	東区内の小・中学校との連携、並びに地域の協力を得ながら協働事業等に取り組みむことを通じて、地域ぐるみでの青少年健全育成を推進します。		
4	子育て中の保護者が安心して学習できる機会や、家庭での教育に関する情報を提供するとともに、子育ての悩みなどを共有して支え合える関係づくりを支援するなど、学びを生かす取組を促進します。	政策5-2-①	家庭教育学級でのアンケートで「今後に生かしたい」と回答した参加者の割合(%)	80%		家庭教育推進事業	子育て期の親等に学習機会を提供し、親同士の仲間づくりを推進するために、子どもの成長に合わせた家庭教育学級を開催し、家庭の協協力向上を図ります。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	組織名 (準部・課・機関名)	中央公民館	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・生涯学習活動で身につけた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.5.8
組織名(部)	教育委員会					評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	公民館主催講座等の実施において、積極的なオンライン活用を推進し、市民のデジタルリテラシー向上・デジタルデバイド解消を図ります。	行財1-3-①	公民館が主催するオンラインを活用した事業等における参加者アンケートでの事業に対する肯定的な回答の割合(%)	90%		公民館主催講座等によるデジタルリテラシー向上およびデジタルデバイド解消への取り組み	市内公民館でオンラインを活用した講座等を実施することで、市民のデジタルリテラシー向上やデジタルデバイス解消を図ります。		
2	地域課題学習を通して地域活動を担う人材を育成し、地域が抱える課題の解決を支援するなど、学習成果を人づくりや地域づくりに生かす循環型生涯学習を推進します。	政策5-2-②	「地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業」で学んだ成果を今後に生かしたいと回答した割合(%)	90%		地域コミュニティ協議会との連携・協働促進による地域における社会教育活動活性化の推進	地域コミュニティ協議会との連携・協働関係の強化を図り、地域活性化に資する事業を実施するとともに、地域における社会教育活動を積極的に支援することで、学びの循環を促進します。		
3	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目的をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層促進します。	政策5-3-①	市内小・中学校および地域コミュニティ協議会等の地域団体と連携した公民館主催講座等の事業数	40講座		学校・地域との連携・協働促進による、子どもが健全に育まれる地域環境づくり	学校と地域の連携・協働を支援するとともに、地域の多世代交流等の促進を通じて、大人たちに見守られながら子どもたちが健全に育まれる環境づくりを推進します。		
4	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目的をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層促進します。	政策5-3-①	学校やコミセンなど、公民館以外の施設を会場に実施した公民館主催講座等の事業数	200講座		公民館以外の施設を会場とした公民館主催講座等の実施	小・中学校やコミセン等、公民館以外の施設を会場に公民館主催講座等を実施することで、市民の学習機会拡充を図ります。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・生涯学習活動で身につけた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	亀田地区公民館			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	公民館主催講座等の実施において、積極的なオンライン活用を推進し、市民のデジタルリテラシー向上・デジタルデバйд解消を図ります。	行財1-3-①	公民館が主催するオンラインを活用した事業等における参加者アンケートでの事業に対する肯定的な回答の割合。	80%		・公民館主催講座等によるデジタルリテラシー向上およびデジタルデバйд解消への取り組み	・市内公民館でオンラインを活用した講座等を実施することで、市民のデジタルリテラシー向上やデジタルデバйд解消を図ります。		
2	地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携・協働しながら、学校での総合学習や部活動を推進するほか、地域における課題の解決を支援します。	政策5-3-①	公民館主催講座等の実施において、地域団体・小中学校と連携・協働した区内全体の事業数	15事業		・現代的課題を学ぶ公民館事業と学習成果を発表する場の提供 ・青少年健全育成事業 ・子ども体験事業 ・学校・地域連携事業	・地域の団体や小中学校との連携・協働関係の強化を図り、地域活性化や地域ぐるみで学習機会の提供や青少年健全育成等を推進します。		
3	市民一人一人の学習活動や、市民が学びに出会い、学びを深めていく場を支援するため、広く学習情報や資料を提供します。	政策5-2-②	土日や長期休業期間に、体験事業やボランティア活動事業に参加者の事業に対する肯定的な回答の割合	95%		・子ども体験活動・ボランティア活動推進事業	・多くの子どもが様々な自然や文化・芸術に触れることができるよう、土日や長期休業期間を中心に、自然体験活動やものづくり等の体験型事業を継続実施します。 教育ビジョン(2-3)目標値 R6 95%		
4	子育て中の保護者が安心して学習できる機会や、家庭での教育に関する情報を提供するとともに、子育ての悩みなどを共有して支えあえる関係づくりを支援するなど、学びを活かす取組を推進します。	政策5-2-①	家庭教育等を支援する講座に参加者アンケートの「「今後に生かすことができる」と回答した参加者の割合	90%		・家庭教育振興事業	・子どもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や親としての関わりなど必要な情報を提供します。 教育ビジョン(7-1)目標値 R6:90%		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	組織名 (準部・課・機関名)	新津地区公民館	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・生涯学習活動で身につけた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.5.8
組織名(部)	教育委員会					評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	公民館主催講座等の実施において、積極的なオンライン活用を推進し、市民のデジタルリテラシー向上・デジタルデバйд解消を図ります。	行財1-3-①	公民館が主催するオンラインを活用した事業等における参加者アンケートでの事業に対する肯定的な回答の割合。	80%		公民館主催講座等によるデジタルリテラシー向上およびデジタルデバйд解消への取り組み	市内公民館でオンラインを活用した講座等を実施することで、市民のデジタルリテラシー向上やデジタルデバйд解消を図ります。		
2	子育て中の保護者が安心して学習できる機会や、家庭での教育に関する情報を提供するとともに、子育ての悩みなどを共有して支え合える関係づくりを支援するなど、学びを生かす取組を促進します。	政策5-2-①	家庭教育に関する実施事業数と満足度	事業数:8 満足度:90%		家庭教育に関する事業	乳児期や幼児期など各世代向けの家庭教育講座を実施して、家庭教育力の向上を図ります。また、講座の満足度のアンケートを実施して、事業内容の充実につなげます。		
3	地域課題学習を通して地域活動を担う人材を育成し、地域が抱える課題の解決を支援するなど、学習成果を人づくりや地域づくりに生かす循環型生涯学習を推進します。	政策5-2-②	公民館主催講座等において連携する地域コミュニティ協議会の数	5		地域コミュニティ協議会と連携する公民館事業	公民館出前講座や地域と連携した事業を実施し、地域課題を学ぶ機会を提供するとともに、地域の多世代交流を促進することで、シビックプライド醸成を図ります。		
4	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目的をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層促進します。	政策5-3-①	公民館主催講座等において学校や地域団体と連携する事業数	21		学校及び地域と連携した事業	学校運営協議会で熟議された内容を踏まえるなど、学校、家庭、地域そして公民館等の社会教育施設が連携・協力しながら、地域社会全体の教育力の向上につながる事業を実施します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・生涯学習活動で身につけた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	白根地区公民館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	公民館主催講座等の実施において、積極的なオンライン活用を推進し、市民のデジタルリテラシー向上・デジタルデバイド解消を図ります。	行財1-3-①	公民館が主催するオンラインを活用した事業等における参加者アンケートでの事業に対する肯定的な回答の割合。	80%		公民館主催講座等によるデジタルリテラシー向上およびデジタルデバイド解消への取り組み	市内公民館でオンラインを活用した講座等を実施することで、市民のデジタルリテラシー向上やデジタルデバイス解消を図ります。		
2	自治会・町内会、地域コミュニティ協議会などの地域団体や、様々な分野で公益活動を展開するNPOなど各種市民団体と連携した取組を推進します。	行財3-2-②	市内小・中学校および地域コミュニティ協議会等の地域団体と連携した公民館主催講座等の事業数	12件		・地域、学校などと協働した講座を実施	地域コミュニティ協議会、公民館推進委員会、学校などとの協働・連携事業の実施を通じ、地域の多世代交流を進めるとともに、地域への愛着形成を図ります。		
3	子育て中の保護者が安心して学習できる機会や、家庭での教育に関する情報を提供するとともに、子育ての悩みなどを共有して支え合える関係づくりを支援するなど、学びを生かす取組を促進します。	政策5-2-①	子育て各期に応じた家庭教育学級の開催数	13回		・子育てに関する学習機会の提供 ・子育て中の親同士の仲間づくりの支援	子どもが健全に育つ家庭環境づくりの一環で、子どもの成長期にあわせた乳幼児期の講座を実施し、子育てに対する保護者の意識啓発を図ります。		
4	子育て中の保護者が安心して学習できる機会や、家庭での教育に関する情報を提供するとともに、子育ての悩みなどを共有して支え合える関係づくりを支援するなど、学びを生かす取組を促進します。	政策5-2-①	乳児期の親子が気軽に立ち寄れる「子育てひろば」の開催回数	23回		・乳児期の親子同士の交流機会としての居場所提供	区健康福祉課と連携し、気軽に乳児期の親子同士が交流できる場を提供することで、子育て中の保護者が抱える不安感や負担感軽減を図ります。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・生涯学習活動で身につけた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	坂井輪地区公民館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	公民館主催講座等の実施において、積極的なオンライン活用を推進し、市民のデジタルリテラシー向上・デジタルデバイド解消を図ります。	行財1-3-①	公民館が主催するオンラインを活用した事業等における参加者アンケートでの事業に対する肯定的な回答の割合。	80%		公民館主催講座等によるデジタルリテラシー向上およびデジタルデバイド解消への取り組み	市内公民館でオンラインを活用した講座等を実施することで、市民のデジタルリテラシー向上やデジタルデバイド解消を図ります。		
2	地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携・協働しながら、学校での総合学習や部活動を推進するほか、地域における課題の解決を支援します。	政策5-3-①	地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携した事業の実施件数	区内全体で20事業を実施		地域コミュニティ協議会などの地域団体と連携した事業の実施	地域団体と連携した事業を実施することにより、地域の多世代交流を促進するとともに、地域課題の解決と地域コミュニティ活動の活性化を支援します。		
3	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目標をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層推進します。	政策5-3-①	学校やコミセンなど、公民館以外の施設を会場とした公民館講座等の実施件数	区内全体で16事業を実施		公民館以外の施設を会場とした公民館講座等の実施	小・中学校やコミセンなど、公民館以外の施設を会場とした公民館講座等の実施を通じて、市民の学びの機会を拡充するほか、地域住民が学校施設を利用する機会を創出します。		
4	子育て中の保護者が安心して学習できる機会や、家庭での教育に関する情報を提供するとともに、子育ての悩みなどを共有して支え合える関係づくりを支援するなど、学びを生かす取組を促進します。	政策5-2-①	家庭教育に関する学級・講座の実施件数	区内全体で18講座を実施		家庭教育に関する学校・講座の実施	乳児期・幼児期・児童期・思春期の子を持つ保護者を対象とした各種家庭教育学級の実施を通じて、子どもが健全に成長する家庭環境づくりを支援します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	組織名 (準部・課・機関名)	巻地区公民館	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・生涯学習活動で身につけた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会					評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	公民館主催講座等の実施において、積極的なオンライン活用を推進し、市民のデジタルリテラシー向上・デジタルデバイス解消を図ります。	行財1-3-①	公民館が主催するオンラインを活用した事業等における参加者アンケートでの事業に対する肯定的な回答の割合。	80%		公民館主催講座等によるデジタルリテラシー向上およびデジタルデバイス解消への取り組み	市内公民館でオンラインを活用した講座等を実施することで、市民のデジタルリテラシー向上やデジタルデバイス解消を図ります。		
2	あらゆる世代の主体的な学習活動を推進するため、時代や社会の変化ならびに学習ニーズに応じた多様な学習ニーズに応じた多様な学習機会の提供を効果的に進めます。	政策5-2-②	西蒲区内公民館で、休日、夜間実施講座の参加者が講座に対する肯定的な回答の割合	西蒲区内で 95%		多様な学習機会の提供を推進します。	すべての市民に対して誰でも平等に学べる場を提供するため、平日や昼間に参加できない人が参加可能となるよう休日や夜間での講座を実施します。		
3	地域課題学習を通して地域活動を担う人材を育成し、地域が抱える課題の解決を支援するなど、学習成果を人づくりや地域づくりに生かす循環型生涯学習を推進します。	政策5-2-②	西蒲区内公民館事業の参加者に対する子どもの参加者数の割合	西蒲区内で 14%		子ども体験・参加事業の実施推進	子どもたちが自他を尊重する心豊かな人間性や社会性を育むため、子どもが体験・参加する事業を推進します。		
4	「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目的をもって、学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、子どもの豊かな成長を支える協働事業を一層促進します。	政策5-3-①	西蒲区内公民館事業において、学校や地域団体等と連携して実施する事業の割合	西蒲区内で 33%		学校や地域団体等と連携した公民館事業の実施推進	学校と地域の連携・協働により、地域の多世代交流等の促進と、大人たちに見守られながら子どもたちが健全に育まれるネットワークづくりを推進します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	生涯学習センター	生涯学習活動で身に付けた知識や技術を、地域や学校、ボランティア活動に生かしている市民の割合 ・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数	作成日	R6.5.8
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	市民が学んだ知識や成果を教育活動や地域に活かすために、生涯学習ボランティアなどを育成するとともに、学校や地域と連携しながら、その活動の場を支援します。	政策5-2-②	生涯学習活動で身に付けた知識や技術を、地域や学校、ボランティア活動に生かしている市民の割合(%)	14%		生涯学習ボランティア育成支援事業	・生涯学習ボランティア募集説明会の開催や、ボランティアバンク登録情報の周知により、活躍の場を創出するなど、活動を支援します。		
2	時代や社会の変化並びに市民の学習ニーズ、新潟の地域性や課題等に応じた講座を開設します。受講修了者による自主グループ化の支援を行います。市民の生活スタイルに応じた多様な学習方法について検討します。	政策5-2-② 行政3-2-②	にいがた市民大学受講者の満足度(前期・後期・特別講座)(%)	90%		にいがた市民大学開設事業	・ハイブリット形式でのオンライン講座に加え、見逃し配信などの実施による学びやすい学習環境を構築します。 ・自主グループの活動を支援します。		
3	家庭教育力向上を図るため、地域・家庭・学校等と連携しながら、家庭教育支援に関わる人材育成などの推進体制を構築し、社会全体で子どもたちの育ちを支えます。	政策5-2-① 行政3-2-②	家庭教育支援者の学校・企業等への派遣件数(件)	10件		・家庭教育支援者の派遣	・各小学校への事業周知に加え、企業等への派遣に向けた庁内外の関係機関へのさらなる周知・働きかけを行うことで、連携先の新規開拓を行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	生涯学習活動で身に付けた知識や技能を、地域や学校、ボラン ティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	中央図書館			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計 画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-②	市民1人当たりの図書館資料(雑誌、AV、電子書籍を含む)貸出点数(点)	5.4		図書館サービス向上事業	19館4地区図書室のオンライン業務と配本車を運行し、図書館資料を効果的に提供します。		
		政策5-2-② 行財1-3-①	電子図書館のアクセス人数(人)	174.000		図書館サービス向上事業	非来館型のサービスや活字での読書が困難な方の読書機会の充実のため電子図書館事業を実施します。また、児童生徒のタブレット端末での読書・学習支援を図ります。		
2	子どもが言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものにする読書活動を推進するとともに、読書を通して親子の絆を深めるための取組を行うほか、誰もが利用しやすい図書館環境を整備します。	政策5-2-①	児童書の貸出冊数(個人・団体)(冊)	1,158,000		・ブックスタート事業 ・子どもの読書環境整備	「おはなしのじかん」などの事業やうちどくノート・ブックリスト等の配布によって、親子に対する読書活動の推進に努めます。また「ブックスタート」では家庭での読み聞かせについて働きかけます。学校貸出図書搬送事業による、宅配での図書の貸出も行います。		
3	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財3-2-②	ボランティア参加延べ人数(人)	1,160		学習したことを生かし地域で活動できるボランティアの養成と、ボランティアが活躍できる場の提供	図書館での読み聞かせや対面朗読等の様々なボランティア活動を支援し、また活動機会の提供に努めます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考)	生涯学習活動で身に付けた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	豊栄図書館	関連する総合計画における政策指標	評価日

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	子どもが言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものにする読書活動を推進するとともに、読書を通して親子の絆を深めるための取組を行うほか、誰もが利用しやすい図書館環境を整備します。	政策5-2-①	子どもと保護者向け事業の参加者数(人)	1,680		・ブックスタート事業 ・子どもの読書環境整備	子どもと本を結びつける活動を行うことで、子どもと保護者がともに読書を楽しむ機会を提供し、家庭内での読書活動の推進を行います。		
2	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-②	所蔵調査、レファレンス件数(件)	9,500		・広報誌、SNSでのレファレンス事業の広報 ・職員のスキルアップの研修への参加	利用者に気軽に相談できるよう、レファレンスの周知を行います。利用者の調査相談に迅速に対応できるようにデータベースでの検索能力の向上やレファレンス事例の蓄積を行います。		
3	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財1-4-①	仕事に対する職員満足度(%)	75		・次代に対応した館内研修の実施 ・司書の専門研修への参加	・対面、オンライン問わず、司書の専門研修や接遇に関する研修に積極的に参加します。また、館内で北区の郷土資料や読み聞かせに関する内部研修を行い、専門的能力の向上を図ります。 ・新潟市子ども条例・これからの学校・学びに関する研修を実施します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	生涯学習で身に付けた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	亀田図書館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)	概要			
1	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-②	俳句講座の開催(回)	1		市民講座事業	郷土資料館、公民館と連携し、地域で活動している講師による亀田地域の俳句について市民への理解を深めます。			
2	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財1-3-①	スマートフォン講座の開催(回)	1		市民講座事業	図書館が提供するデジタルサービスを楽しめるよう、市民へのデジタルデバイス対策の取り組みとしての講座を開催します。			
3	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財1-4-①	亀田地域で開催する句会への研修としての職員派遣(回)	12		俳句の特別コレクションに関する職員の育成事業	亀田図書館職員向けの研修(句会参加と内部研修)を実施し、地域と俳句のつながりや俳句周辺知識について職員の知識を高めます。			
4	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財3-2-②	読み聞かせボランティア活動への職員の派遣(%)	100		読み聞かせボランティア活動支援事業	読み聞かせボランティア活動に職員を配置し、運営の改善と職員の専門性を高めていきます。			

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	生涯学習活動で身に付けた知識や技能を、地域や学校、ボラン ティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	新津図書館	評価日	

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計 画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	子どもが言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものにする読書活動を推進するとともに、読書を通して親子の絆を深めるための取組を行うほか、誰もが利用しやすい図書館環境を整備します。	政策5-2-①	読み聞かせ事業への児童と保護者の参加者数(人) (荻川・金津・小須戸を含む)	1900		・ブックスタート事業 ・子どもの読書環境整備	・赤ちゃんと保護者に読み聞かせ体験を通して、親子のきずなを深め、家庭での読書習慣を身に付けるきっかけづくりをします。 ・おはなしのじかん等の事業の充実や団体貸出を通して、子どもたちの読書活動を推進します。		
2	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-②	レファレンス(事項調査・相談)受付件数(件)	900		・レファレンスサービス(調査・相談)の実施 ・身近な課題解決のための情報提供事業の実施	広報誌やSNSでの市民や庁内への周知を行い、レファレンスサービスの充実を図ります。また「行政書士無料相談会」を年3回実施し、市民の身近な課題解決の場を提供します。		
3	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財1-4-①	仕事に対する職員満足度(%)	75		・OJT研修等の日常での研修 ・専門研修への参加	・日常業務を行いながら必要な知識を身に付け、実際の業務を題材に知識やスキルの伝達を行います。 ・専門性を高める研修に参加し、他の市立図書館との情報共有に努めます。		
4	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財3-2-③	研修会(外部との連携)の実施(回)	1		・館内研修の実施や専門研修への参加 ・地域の学校との合同研修会の実施 ・りんごの棚の設置	・職員の取組への意識向上を図るとともに、専門の研修会への参加を推進します。 ・地域の小中学校との合同研修会を企画し、子どものために学校と図書館が連携し、計画の推進を図ります。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	生涯学習で身に付けた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	白根図書館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	子どもが言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものにする読書活動を推進するとともに、読書を通して親子の絆を深めるための取組を行うほか、誰もが利用しやすい図書館環境を整備します。	政策5-2-①	子ども向け事業延べ参加者数(人) ※南区2館合計	1,650		・子どもの読書環境整備 ・ブックスタート事業 ・講師派遣による読み聞かせ事業	健康福祉課及びボランティアと協働で1歳児歯科健診時にブックスタートを行います。赤ちゃんタイム、おはなし会、季節ごとの子ども向け事業を開催します。近隣の学校、保育園、幼稚園、公民館へ講師を派遣し、子ども或いは親子に読み聞かせを実施します。		
2	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-②	資料のテーマ展示(回数) ※南区2館合計	120		テーマ展示	時節に合わせた資料、身近な生活課題に関する資料、区や地域の催事に合わせた資料の展示を行います。		
3	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財3-2-③	郷土資料の蔵書冊数(冊) ※南区2館合計	9,500		郷土資料の収集・保存	・発行形態にとられない地域の資料を収集します。 ・収集資料を利用者に提示、機会を捉えて紹介を行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	生涯学習活動で身に付けた知識や技能を、地域や学校、ボラン ティア活動に活かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)	坂井輪図書館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計 画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	子どもが言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものにする読書活動を推進するとともに、読書を通して親子の絆を深めるための取組を行うほか、誰もが利用しやすい図書館環境を整備します。	政策5-2-①	児童書の貸出冊数 (個人・団体)(冊) ※西区3館合計	205,000		・ブックスタート事業 ・うちどく(家読)の推 進 ・団体貸出	児童書のテーマ展示や団体貸出を通じて、子どもたちが本に親しむ環境を整備します。		
		政策5-2-①	子どもや親子を対象とした事業の参加者数(人) ※西区3館合計	1,800		読書週間や長期休みに合わせたイベントの実施	子どもや親子を対象に、本に親しむ事業を実施します。		
2	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-②	資料のテーマ展示回数(回) ※西区3館合計	180		・幅広い情報や資料の収集 ・さまざまな機関の事業に合わせた資料の展示	市民に身近な生活課題解決につながるようなテーマ展示を実施します。		
3	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財3-2-②	ボランティア参加延べ人数(人) ※西区3館合計	600		図書館ボランティアの育成	図書館で活動するボランティアを育成し、活躍の場を提供します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	生涯学習活動で身に着けた知識や技能を、地域や学校、ボラン ティア活動に生かしている市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	教育委員会	組織名 (準部・課・機関名)	西川図書館	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計 画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	子どもが言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものにする読書活動を推進するとともに、読書を通して親子の絆を深めるための取組を行うほか、誰もが利用しやすい図書館環境を整備します。	政策5-2-①	おはなしのじかんのほか、施設利用時・講師派遣等によるよみきかせの機会の参加延べ人数(人) ※西蒲区4図書館合計	1,450		図書館職員やボランティアによる読み聞かせの実施	子どもやその保護者を対象にした読み聞かせ事業を行うことにより、図書館内のほか、講師派遣により来館が難しい場合でも積極的に地域に働きかけ、図書館や本に親しむ機会を提供します。		
2	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-②	情報提供を受けた人と講座に参加した人の満足度(%) ※西蒲区4図書館合計	93		身近な生活課題の解決のための情報提供事業	地域課題等の解決を支援するため、様々な媒体を活用し、情報提供を行います。		
3	市民の生涯にわたる多様な学習活動を通して、地域課題等の解決を支援します。そのため、公民館や図書館等の機能と様々な媒体を有効に活用しながら、情報を積極的に発信するとともに、情報や資料等の収集・提供と相談体制の充実を図ります。	政策5-2-② 行財3-2-②	協働事業の実施事業数(件) ※西蒲区4図書館合計	16		各種市民団体と連携した取組事業	地域団体やボランティアグループなどと、互いにとって新たな価値を一緒に創り上げていけるよう協働で事業を実施します。		